

互いの人権が尊重される町をめざして ～ 愛であふれる 上島町へ ～



研究発表会

人権・同和教育の取組⑤



上島町教育委員会
中西 智恵

平成28年は、上島町の人権・同和教育の推進にとって大きな一歩を踏み出した一年になったと感じています。

平成26年度からの三年間、本町は文部科学省の地域指定を受け、人権教育総合推進地域事業に取り組んできました。その研究発表会が11月18日(金)岩城保育所、岩城小学校、岩城中学校、弓削高等学校の各会場(公開授業)をはじめ、岩城総合支所2階で研究協議(全体会)が行われました。当日は町内外から200名以上の参加者が集まり、学校・家庭・地域が一体となって人権教育を進めていくことについて、熱心に協議がなされました。特にこの事業の柱として立ち上げた、「地域ふれあい学習会」は、子どもから大人まで地域を構成する一人ひとりが、住みよい町づくりのため、自分の立場で何ができるのかを話し合うことができる取組となっています。これからも継続して実施していくことで、町全体の人権意識を高め、互いの人権が尊重されるまちづくりへ向けて一歩一歩進んでいき

たいと思っています。

また、11月26日、27日の二日間、大阪で行われた全国人権・同和教育研究大会で、NPO法人上島ポップコーンの会代表の中川理香さんが報告されました。障がいのある子が島で生き生きと暮らしていくために、仲間とともに就労の場をつくり、地域を巻き込んで障がい者への理解を進めてこられた18年間の取組についての報告は、全国からの参加者の心を打つ素晴らしい内容でした。私たちも、自分の立場でできること、障がい者や高齢者にとっても住みやすい町づくりを積極的に進めていくことで、中川さんの活動を応援していきたいと思っています。

子どもたちの明るい未来、みんなが住みよい町を創っていくには、みなさん一人ひとりが正しいことを知り、互いに学び、行動していくことが必要です。今年もまた新たな気持ちで、地域のみなさんとつながり、共に進めたいと思っていますので、ぜひご協力をよろしくお願いします。

生産者との交流通じ、食材の魅力発信

こんにちは、島おこし協力隊の佐藤です。近頃めっきり寒くなってきました。夏はさわやかだった海からの風も、この季節は厳しいものですね。しかし、その冬の冷たい風を利用して、美味しい干物ができる季節でもあります。柑橘もこれからが収穫の本番です。コタツ、鍋物、干物、みかん。冬は私の好きな季節です。

11月に魚島の小中学校にて「漁業・調理体験授業」がありました。漁師のお父さんが獲ってきた魚をその場で締めて、みんなでウロコ取りし、お母さんたちと一緒に調理して、全員でいただくという授業です。私は、子どもたちと一緒に魚を三枚におろすという作業を担当しました。今は、魚に触ったことのないという子どもも多いのですが、魚島の子供たちはとても魚に慣れていて、跳ね回る魚に臆することもさほどなく、ウロコを取る作業

や魚をさばく作業も教えることがほとんどないくらいスキルが高くて驚きました。この日は、鯛やグチ、ボラなど15種類ほどの魚が水揚げされ、子どもたち、親御さん、先生方と料理をし、みんなで美味しくいただきました。生産者の方やそのご家族、地域の人々と交流ができるという、とても貴重な体験をさせていただきました。

私は東京で料理を仕事にしていますが、当然食材は市場やお店で買うものでした。上島町にやって来た現在、農家さんや漁師さんといった生産者の顔が見える環境にいます。生産者の顔が見えることによって、食材に対する気持ちが以前よりも強くなったように思います。町内外でのイベントでの調理など、料理をする機会はあまり多くはないのですが、これからも上島町の魅力を食材や料理を通して伝えられるようにしたいと思います。



うろこ取りも手慣れた様子の子もたち

島おこし協力隊活動報告



島おこし協力隊
佐藤 仁美

弓削高等学校

<http://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>

県高文祭合唱部門で特別賞受賞！

2年生、インターンシップ実施

11月10日(木)・11日(金)にかけて、2年生はインターンシップに行ってきました。今年度は10事業所に協力していただきました。2年生の中浦宏美さんは「初めて体験することばかりで、非常に勉強になりました。この経験を生かして、進路実現に向けてがんばります」と話していました。



第30回県高文祭に出品・出場、合唱部門で特別賞受賞

11月19日(土)・20日(日)に愛媛県県民文化会館(ひめぎんホール)、愛媛県美術館南館で第30回愛媛県高等学校総合文化祭が行われました。

今年度は合唱、吹奏楽部門の2部門に出場、美術・工芸、写真部門の2部門に出品しました。合唱部門では全校生徒で出場し、「ほらね、」を歌い、特別賞を受賞することができまし

た。

全校生徒出場を企画した前生徒会は「全校で一つのことに打ち込み、学校を盛り上げよう」と思い企画しました。初めてのことで不安もありましたが、練習を重ねていくうちに、歌の上達とともに、みんなとの絆が深まっていったと思います。みんなとともに歌ったこの合唱は、今までで最高の合唱でした。」と話していました。



弓削商船高等専門学校

<http://www.yuge.ac.jp/>

第46回商船祭・H28第2回オープンキャンパスを開催

11月5日(土)・6日(日)の両日「島人～笑顔の花が咲き乱れる～」をテーマに第46回商船祭が開催されました。

各クラブが運営する各種バザー販売、文化部による展示・発表、音楽会をはじめ各種イベントを行い、多くの方で賑わいました。



6日には特別企画としてアーティストの「MiYuu」さんと

「Aco」さんをお招きし、第二体育館でプロのダンスを披露頂いたほか、本校実習船「弓削丸」による体験航海では、たくさんの方に乗船頂きました。

また、商船祭と併せて平成28年度第2回オープンキャンパスを実施し、2日間で114名の中学生の皆さんに参加頂きました。

全国高専ロボコン2016 四国地区大会に参加

10月30日(日)、新居浜工業高等専門学校において「アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2016四国地区大会」が開催されました。

2016年の競技はロボットによる「新大陸開拓」です。待ち受

ける障害をロボットで乗り越え、新大陸を開拓した証としてブロックを積み上げ「砦」を築き上げます。



本校からはAチーム・Bチームの2チームが参加し、半年以上掛けて作成されたロボットに観客からは多くの声援が寄せられました。結果は両チームとも残念ながら初戦敗退となりましたが、Aチームはローム株式会社より特別賞が授与されました。

商船祭・オープンキャンパス開催